

【様式3】事業評価個票

資料2-③-①

事業名	人材確保・生産性向上推進事業費（うち女性就業支援事業）		開始/終了(予定)年度	令和元 / 未設定		
部局・担当課名	産業労働部 雇用・産業人材育成課					
総合発展計画実施計画の位置付け	政策の柱、政策	[政策の柱4] 県民が安全・安心を実感し、総活躍できる社会づくり [政策6] 県民誰もが個性や能力を発揮し、活躍できる環境の整備				
	施策	[施策1] 一人ひとりの多様な社会参加・就労の促進				
目標指標	—		—			
事業の目的	企業における女性の働きやすい環境の整備を図りながら、女性の新規就業に繋げることを目的として、コーディネーターによる企業開拓等を実施する。					
事業概要 (令和4年度の 実施内容)	<p>①意識改革と雇用促進のための企業対象セミナーの開催 【目的】労働人口が減少する中、人手不足の緩和のためには、働きやすい労働環境・女性も活躍できる魅力ある職場環境の整備が必要とされていることから、女性に対する企業側の意識改革を促すためのセミナーを開催。 【実施事業】県内企業人事担当者を対象とし、多様で柔軟な働き方ができる職場環境づくりを学ぶための山形県女性就業促進支援セミナーを開催。</p> <p>②コーディネーターの配置 【目的】女性の新規就業を求める企業の掘り起こし、職場環境改善の整備促進 【実施事業】女性も働きやすい環境整備の必要性を訴えながら、女性の求人企業の開拓及び、国や県の職場環境整備に関する制度等の説明を実施。</p>					
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他 () 上記実施方法とする理由：就業支援事業に関するノウハウを生かし効果的に取組みを進めるため					
	予算見積書グループ名	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
当初予算額 (単位：千円)	① 女性の新規就業支援事業	19,028	17,282	11,198	10,480	10,356
	②					
	③					
	④					
	計	19,028	17,282	11,198	10,480	10,356
財源内訳 (単位：千円)	国庫支出金	9,502	8,629	5,595	5,235	5,153
	県債					
	その他特定財源 一般財源	9,526	8,653	5,603	5,245	5,203
	計	19,028	17,282	11,198	10,480	10,356

活動指標	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和一年度 (最終目標)	
		①企業等への訪問件数	活動実績 社 265	277			—
	当初見込み 社 260	260	300	300	—		
②	活動実績						
	当初見込み						
③	活動実績						
	当初見込み						
④	活動実績						
	当初見込み						
成果指標（所管部局の分析）		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和一年度 (最終目標)
①新規就業者数	成果実績	人	95	238			—
	目標値	人	50	50	100	100	—
	達成度	%	190%	476%			—
②	成果実績						
	目標値						
	達成度	%					
③	成果実績						
	目標値						
	達成度	%					
④	成果実績						
	目標値						
	達成度	%					

活動指標及び成果指標設定の考え方

本事業による取組み状況は企業等への訪問状況で明らかになることから活動指標には「企業等への訪問件数」を、本事業は最終的には就業者数で把握することができることから成果指標には「新規就業者数」を設定した。

事業所管部局による評価・検証（令和5年6月）

項目	評価 (ABC)	評価に関する説明	課題
事業の必要性	A	事業の目的が県民や社会のニーズを的確に反映し、成果指標の明確な達成手段として位置づけられ、優先度の高い事業となっているか。 また、市町村・民間等に委ねることができない事業なのか。	企業等への訪問件数（活動実績）、新規就業者数（成果実績）は、令和3年度、4年度ともに目標を達成しているが、女性が働きやすい職場環境づくりの促進が一層求められる。
事業の効率性	A	支出先の選定や受益者との負担関係は妥当であるか。 事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。 また、類似事業がある場合、他部局等と適切な役割分担を行っているか。	
事業の有効性 (達成度)	A	活動実績は見込みに見合ったものであるか。 また、整備された施設や成果物などは十分に活用されているか。	今後の対応 女性の新規就業を求める企業等の掘り起こし、働きやすい職場環境づくりを促進するため、コーディネーターの配置を継続していく。
	A	成果実績は成果指標に見合ったものとなっているか。 新規就業者数は令和3年度、4年度ともに目標を達成した。	

(評価基準) 「事業の必要性・事業の効率性」 A:妥当性が高い/B:おおむね妥当である/C:妥当性が低い
 「事業の有効性(達成度)」 A:目標を上回る成果、活動見込を上回って達成(100%以上)/B:おおむね目標どおりの成果、活動見込をおおむね達成(80%以上100%未満)/C:目標を下回る成果、活動見込を下回った(80%未満)

人材確保・生産性向上推進事業費(うち女性就業支援事業)の主な実績(R4)について

<p>I 意識改革と雇用促進のための企業対象セミナーの開催</p>	<p>労働人口が減少する中、人手不足の緩和のためには、働きやすい労働環境・女性も活躍できる魅力ある職場環境の整備が必要とされていることから、女性に対する企業側の意識改革を促すためのセミナーの開催。</p> <p>県内企業人事担当者を対象とし、多様で柔軟な働き方ができる職場環境づくりを学ぶための山形県女性就業促進支援セミナーを開催。</p> <p>【令和4年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催日 令和4年11月10日 ・場 所 ヤマコーホール (WEB ONLINE 配信を併用) ・内 容 「女性が活躍できる『ずっとここで働きたい』と思ってもらえる魅力ある会社づくりの方法」 女性が活躍できる環境って？ (事例から) 雇用する際の留意点 (法制度等の解説) 等 ・講 師 社会保険労務士 平山 達也 氏 ・参加者 33名
<p>II コーディネーターの配置</p>	<p>女性の新規就業を求める企業の掘り起こし、職場環境改善の整備促進。</p> <p>女性も働きやすい環境整備の必要性を訴えながら、女性の求人企業の開拓及び、国や県の職場環境整備に関する制度等の説明を実施。</p> <p>【令和4年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・訪問企業数 277社 ・新規就業者数 238人 ・関係機関との連携 業務内容な求める人物像など、企業からの意見・要望や職場環境改善などに関する女性の意見・要望等について情報交換 マザーズジョブサポート山形 10回 マザーズジョブサポート庄内 10回